

ささゆり

平成30年 5月
第101号
年4回発行

With all our hearts

皆様の笑顔と共に春爛漫



総合福祉施設 社会福祉法人 ささゆり会

サンライフ御立
〒670-0072
姫路市御立東5丁目1番1号
TEL.079-291-6666 FAX.079-291-6667
施設長 笹山 博司

サンライフ魚崎
〒658-0083
神戸市東灘区魚崎中町4丁目10番50号
TEL.078-435-6688 FAX.078-435-6689
施設長 佐藤 光子

目次	頁
お花見	1
職員研修・インタビュー	2
部署紹介	3
新しい風・御立トピックス	4

新しい風

サンライフ魚崎に5名の新入職員が加わりましたのでご紹介させて頂きます。フレッシュユキさで施設全体を盛り上げていきたいと思ひます。よろしくお願ひ申し上げます。

特別養護老人ホーム

飯田 淳史



介護は未経験で、まだまだ分からない事などがたくさんあるので、一日でも早く入居者様のお役に立てる職員になれるよう、日々の努力を忘れず頑張りたいと思ひます。

シヨートステイ

奥 瑞貴



私の抱負は、「たくましい福祉の人になる」です。いつも笑顔忘れずに、入居者様や利用者様に、安心して過ごして頂けるよう、知識・技術を身に付け、たくましく成長していきたいと思ひます。

デイサービス

前田 珠希



まだ覚えることで精一杯ですが、利用者様に気に入ってもらえるような職員を目指したいと思ひます。これからもっと大変な試練があると思ひますが、一歩ずつ諦めずに務めていきたいです。

ケアハウス

赤澤 凛



自分自身に自信が持てるように勉強をし、入居者様ご自身の力だけでは行なう事が難しい事をお手伝い出来るように心がけます。そして、入居者様に笑顔でご利用頂ける努力をしていきたいです。

關 嘉人



分からないことばかりで質問や失敗が多くあると思ひますが、その都度しっかり学んでいき、入居者様に笑顔になつてもらえるように明るく笑顔を大切に頑張りたいです。

御立トピックス

第一回 播磨料理競技大会

平成30年3月13日(火)に第一回播磨料理競技大会(HDC)を開催致しました。1組2名で90分間に当日渡されたメニューを作り、片付けまでを短い制限時間の中、奮闘していました。今回、サンライフ御立、サンライフ土山、サンライフ魚崎、さくらひめじ、グループホームさくら野里の5組が参加致しました。すべてのグループが初めてにもかかわらず、手際よく動き、制限時間内に完成させていました。今回のメニューのお題は、ご飯、みそ汁、筑前煮、酢の物、茶わん蒸しでした。みかしほ学園の水野施設長と酒井先生の審査の下、サンライフ御立は、優秀賞を頂きました。調理専門の先生に評価して頂き、とても良い経験になりました。これからも、第2回、第3回と続けていき、回を重ねることで食の向上を目指していきたいです。



ささゆり会事業報告

- ◆サンライフ魚崎
- 1月 初詣
グループホーム運営推進会議
火災避難訓練
- 2月 甲子園短期大学実習受入
神戸市医師看護専門学校実習受入
全体会議
- 3月 播磨料理競技大会(HDC)出場
グループホーム運営推進会議
苦情相談委員会
夜勤者健康診断

サンライフ魚崎の寄付ボランティア

- 平山卓甫 村津恵子 丸川清子 伴淑子
- 西村笑子 増井弥生 遠藤真理子 岩田久美子
- 椋本友子 九ノ里治郎 山口公是 磯谷裕加里
- 高浦三和子 山下春子 永島良子 松原珠江
- 内藤澄子 小松和美 田中良子 高島加代子
- 西園節代 森イツ子 若原道子 古家昌子
- ナルク東神戸グループ「わ」楽縁会
- オカリナ・アマカ ワーキングキャッツ
- かたつむり 新舞踊春秋会

平成三十年一月〜三月(順不同・敬称略)

サンライフ魚崎

特養・ケアハウス・グループホーム

サンライフ魚崎には、特養、グループホーム、ケアハウスと入所施設があります。

入所施設ではありますが、それぞれの場所で、家族様とのつながり、職員とのつながりをもって活気ある生活を送って頂けるよう努めています。



特養

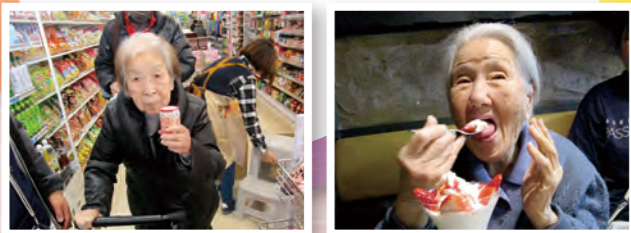
特養では、毎日昼食や夕食時に入居者様の食事補助でご来園される家族様がおられます。

その際にその日の入居者様の様子を報告させて頂いたり、家族様から気になっていることなどをお聞きしています。日頃から家族様方の交流される場にもなっています。



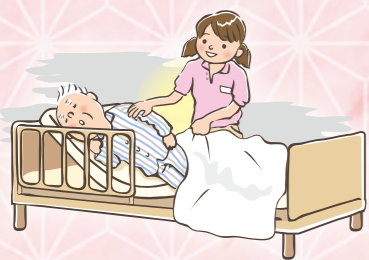
グループホーム

グループホームでは、皆様と一緒に外出の他に、お誕生日の入居者様には一緒に、付き添い外出を行っております。外出先ではお好きなものでお腹一杯召し上がり、食後は買い物に行って、好きなものを買っておられます。普段とは違った一日を過ごされ、笑顔一杯な外出となっています。



ケアハウス

ケアハウスは1~3階まであり、各フロアで昼食を手作りしています！各階に調理担当が在籍しており、毎日できたての料理を入居者様と職員がおいしく頂いています。



新人職員研修

4月入社の新入職員の研修を今年も行いました。中には介護の経験がない職員もいるので、みんなが同じ知識を得られるために、介護の基本から学べるよう研修計画を立てています。

～研修の流れ～

座学

- 社会福祉法人ささゆり会の基本理念
- サンライフ魚崎サービス十ヶ条
- 高齢者虐待防止・身体拘束禁止について
- 感染症とその対策
- 介護福祉について
- 接遇・マナー・一般常識 等

「なぜこのようにするのか」を考える

“物”ではなく“人”に接するため、相手の立場になって考えてもらうよう、先輩職員は質問をしながら教えます。



現場見学

実技講習

(車椅子・移乗・排泄・着替え 等)



実技講習ではペアになって行います。介護職員が介助を受ける立場を経験できるのは、この新入職員研修のときだけなので、とても大切な時間です。



入社3年目の先輩にインタビュー!!

入社3年目職員8人中、代表して3人にインタビューを行いました。1年目の頃よりさらに頼もしくなった職員の今後の活躍に期待です!



インタビュー内容

- ① 入社当初と比べて今の自分
- ② 今後の目標について



- ①入社当初は言われたこと、決まったことだけをしていましたが、今では自分から先輩職員に相談をしたり介助方法などを発信する機会が増えました。また入居者様一人ひとりに合った声掛けや介助方法を見つけられるようになりました。
- ②入居者様、家族様、職員からも「雪村さんなら大丈夫、任せられる。」と思ってもらえるような職員になりたいです。

- ①当初は介護について何も知らず、焦りや緊張で余裕がなかったと思います。その時と比べたら経験を重ねて心に余裕を持てるようになりました。私にとっては大きな変化で、緊張が声や表情から伝わり、利用者様が不安そうにされていたのが、今では穏やかに笑顔で接することで相手も笑顔に、信頼して頂けるようになりました。
- ②利用者様が笑って過ごせる機会が増えるように、余暇活動に力を入れていきたいです。



- ①入社当初は自分一人で物事を判断したり、誰かに相談することが苦手だったのですが、先輩職員の行動から自分がアクションを起こさないといけない事を学び、以前に比べ自分自身で決断し、迷ったら誰かに相談することが出来るようになり、精神的に成長することが出来ました。
- ②一人ひとりの入居者様のケアについて「なぜ、今そのようなケアの方法なのか」と疑問に感じたらもっと良いケアの方法はないか考えること、また物事をあらゆる方向から見る力を養うことを目標としています。